

2025年度入学式 学長式辞

新入生の皆さん、ご入学、誠におめでとうございます。皆さん一人一人の希望に満ちた顔を拝見し、大変嬉しく思います。我々、こども教育宝仙大学の教職員一同、ご入学を心から歓迎させていただきます。

ご家族の皆様も、お子様の晴れ姿を見られ、さぞかしお喜びのことと存じます。心からお祝いを申し上げます。これから4年間のご支援、よろしくお願い申し上げます。

皆さんは、宝仙学園、そして、こども教育宝仙大学が、共に新たなステージに向かう時期に、入学されました。

学校法人宝仙学園は、2028年、皆さんが4年生の時に、創立100周年を迎えます。「仏教精神を基調とした人間教育によって、品格と知性を兼ね備えた人を造る」を建学の精神として創立された学園は、今では幼稚園から大学までを設置する総合学園となっています。100周年にあたり色々な記念事業が予定されています。中でも、小学校から大学まで、学びの空間を共有する連携棟の建設は、メイン事業です。宝仙寺の鐘の音が聞こえる敷地で仏教を感じながら、幼稚園児から大学生までが共に学びあうとする、本学園の象徴的な建物となります。連携棟は学園全体のほぼ中央に位置し、最上階の4階は、大学のゼミ室と、高校女子部こども教育コース、そしてその共用スペースとなります。また1階と地下1階には、カフェテリアが入り、グラウンドを眺めながら、飲食も楽しめます。教育施設の充実と、学園生活の充実に、大きく寄与する建物となります。是非ご期待ください。

そして、こども教育宝仙大学は、本年、2025年に、創立90周年を迎えます。秋には、90周年記念式典が開催され、皆さんにも出席していただきます。仏教保育協会保姆養成所として、東日本で初めての仏教系保姆養成施設として、待ち望まれた中で設立されました。宝仙学園短期大学を経て、2009年度に、4年制のこども教育宝仙大学が設立されました。時代の要請に合わせながら変化を続けてきましたが、一貫しているのは、保育者養成の道を歩み続けていることです。創立以来、数多くの卒業生を輩出し、幼稚園、保育所等の園長になられた方も多く、保育業界で「保育の宝仙」の名は、知れ渡っています。

このように、歴史と伝統を誇る本学ですが、時代に合わせた改革も続けています。その象徴が皆さん、本年度入学生からスタートする3コース制です。

1、2年次で保育の基礎を学び、3年次から「保育コース」、「保育留学コース」、「こども心理コース」のいずれかを選択します。優れた保育者を目指し、自分の興味関心をさらに深掘りして学ぶことで、強みを活かした保育者として成長できる、3つのコースです。

「保育コース」は、高い専門性と実践力を身に付けた保育者を目指すコースです。保育実習、教育実習に加え、フィールドワークも多く取り入れ、社会で学ぶことも重視しています。また、児童館等の業務も学んで、児童厚生員1級資格も取得できます。

「保育留学コース」は、グローバルな視点を持った保育者を目指すコースです。約11か月間、オーストラリアに留学し、保育者資格 Certificate III を取得して帰国します。保育留学は2022年度からスタートしており、既に現地で働いている卒業生もいます。マスコミ等でも、日本の保育のノウハウやスキルが世界各地で求められていると、本学の保育留学が紹介されています。

「こども心理コース」は、こどもの心に寄り添える保育者を目指すコースです。心理学の視点から、こどもの発達や子育て支援に関する知識を深めます。政府が目標とする「こどもまんなか社会」では、こども心理を学んで、こどもの行動を見て、心を把握し、的確に支援する保育者が求められています。

「優れた保育者を育てる」との基本方針は不変ですが、時代に合わせた得意技も身に付け、卒業して欲しいと思っています。

本学に入学し、保育者の道を歩んでいただくことは、大変良い選択をしていただいたと思います。

時代は、既にAI、人工知能の時代に入っており、全世界でAI開発競争の真っ只中にあります。AIは、その機能から、雇用環境、特に事務職、ホワイトカラーに大きな影響を与えられています。その中で、保育という仕事は、人を思いやること、人と共感することが、基本となっており、AIには出来ない仕事です。そのため保育者は、今後とも残る仕事の代表格になっています。

本学での4年間で、AI時代にも活躍するために、幼稚園教諭1種免許、保育士資格等を修得し、そして3コース制で、得意技も身に付け、人生100年時代を、豊かに過ごす力として欲しいと思います。

さて希望に満ちた大学生活が、いよいよ始まります。大学内での授業やサークル活動、そして学外でも、様々なことにチャレンジして欲しいと思います。その中で、楽しみにして欲しいのは、色々な方との出会いです。新入生全員が成人であり、成人として、それぞれの方の価値観を認め合い、尊重し合って、素晴らしい出会いをしていただきたいと思います。数多くの体験と出会いが、皆さんを大きく成長させます。

我々教職員一同は、皆さんの様々なチャレンジを全力で応援致します。

皆さんが充実した大学生活を送られることを、心から祈念し、入学式式辞とさせていただきます。

令和7年4月2日 こども教育宝仙大学 学長 太田誠一